

議 事 録

公開 ・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由
			文書管理責任者
			保存期間
			作成日
部長	課長	課長補佐	係長
			係
			記録者所属
			職・氏名

会議等の名称	令和5年度 第1回東御市健康づくり推進協議会	開催日時	令和5年8月18日（金） 午後 1時15分～ 午後 2時55分
		場 所	総合福祉センター3階講堂
主催者(事務局)	健康保健課	司会者	武井健康保健課長・竹村会長
出席者	市毛 真弓、五十嵐 英美、松山 久美子、星山 直基、大塚 卓、栗原 陽子 後藤 千代子、中村 至、尾崎 みどり、油井 今朝幸、深谷 知美、竹村 洋子 荻原 絹枝、山浦 利通、羽毛田 有理、古平 幸恵、（オブザーバー岡田真平） 井出健康福祉部長、武井健康保健課長、永島健康増進係長、柳澤 保健係 田原、加藤、山浦 健康増進係 小田中、柳澤紀理子 地域医療推進係 村山		
欠席者	関 茂、武田 順子		

議 題	(議題) <ul style="list-style-type: none"> ・ (1) 市健康づくり計画等進捗状況について ・ (2) 健康づくりに関する意見等について ・ ・ 	(配布資料) <ul style="list-style-type: none"> 別紙会議資料のとおり 第2次東御市健康づくり計画後期計画概要版 食育編概要版 東御市自殺対策計画概要版
決定事項 (要点を箇条書き)	・会長を竹村洋子委員、副会長に後藤千代子委員を選任した。	
次回への検討 事項		
次回開催	(日時)	(場所)

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
委嘱書の交付	花岡市長	
1 開会	事務局	協議会の役割について説明
2 あいさつ		あいさつ
3 自己紹介		
4 会長、副会長選任		会長に竹村洋子委員、委員副会長に後藤委員を選任。会長・副会長あいさつ。
5 議題	進行：会長	
(1) 市健康づくり計画等進捗状況について		
ア 第2次東御市健康づくり計画後期計画「健康とうみ21」等	事務局	概要版について説明
イ 健康保健課事業概要		資料3-1「健康づくり計画後期計画評価項目」について説明
ウ 東御市の健康状況	岡田身体教育医学研究所長	「東御市の健康状況について」説明。東御市の介護認定率は、国・県・近隣と比較して増えている。死因別の分析で、脳血管疾患は長野県全体が死亡割合が高い。医療費負担で生活習慣病の治療状況は、男性の糖尿病医療点数が高めだったが最近少し下がっている。高血圧症は男女ともに下がっている。健診結果は、血糖値が少し高めの割合が改善傾向。健診受診率は令和2年度に低下したが、令和3年度に回復傾向が見られた。情報提供として座り過ぎが体に良くないことが報告されている。
(2) 健康づくりに関する意見等について		コロナの感染状況について、8月7日からの第32週の全国の数字は分かるか。岡田所長から紹介があった座り過ぎは死亡率が高いということについて、市役所や会社などに啓発していくと良いと思う。若年層にも有効ではないか。小中学生からこまめに体を動かす発信は大事。
	事務局	国の感染状況の数字は毎週金曜日、つまり本日発表となる。
	委員	健康づくり計画評価項目で、「歯肉の状態に異常がある児童・生徒の割合」が年度でバラツキがあるが、評価など何かあるのか。 今年度からの事業で、電子母子手帳アプリの導入や妊娠届のオンライン申請があるが、導入したメリット・デメリットの報告を来年度でも良いのをお願いしたい。対面でないために早期に支援の必要性をキャッチできずにタイミングが遅れることがないか心配。 自殺対策については、コロナを経験して、正しい知識や理解がないと差別が生まれ、感染症でも人を追い詰めることを体験した。そういった経験を計画に反映して欲しい。
	委員	肥満対策も口腔ケアもバイ菌が関係する。誤嚥性肺炎など口腔ケアが大事。良い菌を増やしたい。予防を大切にしたい。マスクをしているから口呼吸予防に「あいうべ体操」「パタカラ体操」（舌の運動）ゴリラ体操など勧めているし、自分でも実践している。舌の力がなくなると、睡眠中に舌が降りて無呼吸になりがちだが、体操で予防できる。
	委員	健康づくり計画の指標（8）すこやか親子の推進で、早寝早起きの生活リズムについて3歳児健診の早寝の割合が少ない状況。小さい頃からの生活リズムは重要。小学校になって学習意欲の低下や、ひいては不登校へつながる可能性もある。 （6）健全な食生活のための食育の朝食を欠食する児童・生徒の割合が小学校6年生、中学校3年生で約4%いる。つまり約25人に1人いることになるので、小さい時から朝食を食べる習慣が身に付くように、啓発をして欲しい。スマホも小さい時から見ている。
	委員	孫が6月に生まれた。母親にとって初めての子どものため、保健師さんに家庭訪問や健診で相談や話を聞いて安心したと聞いた。母子保健事業を今以上に取り組んでもらいたい。また、不妊治療について令和4年度が令和3年度までと比較して減少しているが、今年度の実績について教えて欲しい。

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	事務局	令和4年度から不妊治療が保険適用が拡大したことから、件数が減少した可能性がある。今年度は既に5～6件申請があった。
	委員	自分は70代でワクチンを5回接種した。6回目接種については、接種をした方が良いのか戸惑っていて、周りにもそういった人がある。当初ワクチン接種が始まった時には、なかなか予約が取れなかったが、今はすぐに予約が取れる状況になっている。今後はどのように接種を進めていくのか。自殺者は昨年度は5人だったようだが、男女別や年齢別の公表はできるのか。
	事務局	自殺者の男女別は、昨年度は全員男性だった。ワクチン接種の回数は回を追うに従ってコロナ感染症に対する危機感が薄れている。現在は予約枠を設定しているところだが希望があればすぐに予約が入る状況。秋接種について、今後は法律の努力義務の対象者が、65歳以上・基礎疾患がある方になる。接種券は対象者すべてに送付するが、対象外の方は高齢者の方と接する等感染の影響があるなどで、それぞれご自身の判断での接種となる。
	委員	ワクチン接種は自分も15日に予約をして昨日6回目接種できた状態。ゲートキーパー育成講座修了者がどの位の相談実績があるか教えて欲しい。
	事務局	ゲートキーパー育成講座修了者は現在組織だった相談活動を行っていない。それぞれ地域、家庭、職場などの生活の中で身近な人の相談にのっている。
	委員	体の病気は症状が出るので分かりやすいが、心の病気は外部から分かりにくいので、有効な活動につなげて欲しい。
	委員	昨年度この会議でゲートキーパーを知って講座に参加した。その中で身近な人の自殺を防ぐことと、相談を受けた際の気持ちのやり場について学んだ。多くの人が学ぶと良いと思う。また、新聞で産後ケアが希望する誰もが利用できるようになり、経済的な補助もあるとあった。今後新規事業の予定はあるのか。待つ支援から積極的に提供する支援になるのか。
	事務局	R4年度までは制度として利用対象者は必要な人に限られてたのが、制度の対象が広がった。東御市は先んじて必要だと思われる人に対して保健師助産師から利用を勧めている。新規事業については、新生児対象の聴覚検査の補助について近隣の状況を見て進めていきたい。
	委員	保健衛生部門に配置されている保健師の数が、対人口に対して17市中1番少ない。これだけの事業をおこなっているし、来年度は改正精神保健福祉法により市町村でも精神保健支援体制の構築も求められている。市民の皆様からも保健衛生充実のために人の配置の要望を出して頂きたい。
6 その他	事務局	今年度は今回のみの会議開催となる。来年度は改選となるため、後任の方へ引継ぎをお願いしたい。また、来年度が計画の最終年度となるため次期計画策定を予定していて、複数回開催予定です。
7 閉会	副会長	閉会